

平成27年度 第5回理事会議事録

会議名 公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会

平成27年度 第5回理事会

開催日時 平成28年 2月26日(金) 18時30分～20時00分

開催場所 北九州市立東部障害者福祉会館 研修室6C

理事現在数及び定足数

現在数 13名、定足数 7名

出席理事数 12名

(本人出席) 柴田泰博、竹田英樹、中谷英雄、大串信義、香田小茅、吉松政春、古賀由美子

林 芳江、若松健二、下田 俊、有延忠剛、森 聖子

(欠 席) 福山耕輔

(監事出席) 吉田秀樹、眞木省三

(事務局) 藤岡 保(芸術文化応援センター長)、友瀬幹夫(聴覚障害者情報センター課長)

安藤 薫(西部障害者福祉会館長)、松本大史(身障協会事務局長)、辻 晴美

議 案 第12号議案『平成28年度 事業計画(案)について』(承認事項)

第13号議案『平成28年度 予算(案)について』(承認事項)

第14号議案『規程の変更について』(承認事項)

第15号議案『評議員会の招集について』(承認事項)

会議の概要

1. 開会のことば

松本事務局長から、理事定数13名に対し出席理事12名により定款第35条の規定に基づき理事会が成立することを報告した。続いて、同事務局長から本会議の議事進行及び議案資料について説明があった。

2. 理事長あいさつ

柴田理事長から、本日の出席に対する謝辞と併せて議案の審議についてお願いの挨拶があった。

3. 議案の審議状況及び議決結果等

定款の規定に基づき柴田理事長が議長となり、議案の審議に移った。

(1) 第12号議案『平成28年度 事業計画(案)について』(承認事項)

松本事務局長、森東部会館長、安藤西部会館長、藤岡応援センター長が、別紙「平成28年度事業計画(案)」に基づき、事業計画の説明を行なった。主な内容は、差別解消法施行に合わせた差別に関する相談や問題解決への助言等を行なう相談事業(新規・市からの委託事業)と、障害者アートの普及やアートを通じた地域とのつながりづくりを目的としたアートセンターの設置(新規・協会独自事業)、九州身体障害者グラウンドゴルフ大会を北九州市にて開催すること等。

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、「障害者アートの価値向上」の文言変更と「高齢障害者への施策」を事業計画の中に盛り込んで修正することを、最終的に事務局へ一任いただくことで承認可決された。

(2) 第13号議案『平成28年度 予算(案)について』(承認事項)

松本事務局長、森東部会館長、安藤西部会館長が、別紙「平成28年度予算(案)」に基づき、予算の説明を行なった。平成26年度・27年度と収益事業の閉鎖に伴い2年連続の赤字決算となっていたが、平成28年度の予算は黒字編成となっている旨の説明があった。また併せて、相談事業を市から受託したことに伴う人件費は法人会計に予算計上しているが、本来は公益事業1に計上すべきものであり、変更認定申請手続きが完了後に公益事業1(社会参加推進事業)へ補正することを説明した。(県へは確認済み)

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

(3) 第14号議案『規程の変更について』(承認事項)

松本事務局長から、別紙「就業規則変更にかかる新旧対照表」に基づき、就業規程変更について説明を行なった。

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

(4) 第15号議案『評議員会の招集について』(承認事項)

松本事務局長から、評議員会の招集について、日時等の説明があった。

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決され、3月18日(金)18時30分～評議員会を招集することとなった。

4. 報告事項

特になし。

5. 議事録署名理事

議長より、本会の議事録署名を代表理事2名(柴田理事長、竹田副理事長)、監事2名(吉田監事、眞木監事)が行なうことで確認した。

6. 閉会のことば

議長から、本日の議案の審議等に対して謝辞があり、20時00分、第5回理事会を終了した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名捺印する。

平成28年 3月23日

公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会

議 事 録 署 名 人

代 表 理 事

柴田泰博

代 表 理 事

竹田英樹

監 事

吉田秀樹

監 事

眞木省三